

ラビビット通信

**補聴器を使い始める
決断は難しいものです。**

ようやく暖かくなりました。

ゴルフデソウウィークに向かい外に出る機会も増えてきますね。外出や人と会う機会に自分の聴力に不安になる方もいるかもしれません。

またバス旅行でエンジン音等に邪魔をされ聞こえにくい、バスガイドさんの話していることが分かりにくいといった声もよく聞きます。でも一対一なら困らないといった具合に自分に大丈夫と言いついて聞かせてしまう方も多いと統計が毎年上がります。日本では耳鼻科の先生が余り薦めないこともあり、補聴器を考え始めてから七年かかると言われています。その期間に「聴力の廃用性」を進めてしまい補聴器の効果が落ちてしまふ期間とも言われます。

3月3日は耳の日と言われます。

その日に難聴と認知症というシンポジウムが都内で行われました。

政治家、学者、高名な方が大勢集まり話し合われました。その中でも、海外で補聴器が勧められる難聴の割合と日本で勧められる割合については30ポイントという大きな差があることが問題とされました。

日本でも海外、つまりWHO基準を採用した方が利用者の満足度が高いという物でした。

当店でもほとんどの人が、こんな物なら早く付ければ良かったと言っていて下さいます。補聴器の事前の情報のために大層に思っていたと言います。

補聴器はきちんと知識の在るお店で買う事が大事です。是非、補聴器の良さを知った方は正しい事を近への方に伝えていくんですよ。

今月のお客様の声

丁寧なお葉書をいただきました。

思い切ってお店に伺いましたが、大変に親切に親身になって調整していただき感謝しております。

補聴器をつけて本当に良かったと思います。

納得行くまで説明してもらい、気持ちよく補聴器をつけることが出来ました。

まだ付けてあまり日もたっていないのに、補聴器を付けているのを忘れるくらいです。皆が話している時に一緒に話ができないと周りの人もはなしづらいし面白くないのではと、人に言われて考え始めましたが早く決めれば良かったと思います。ぱっと世界が明るくなった気さえします。

これからもよろしくお願ひします。

とにかくありがとうございます。

狭山市 匿名希望

